

2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月12日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL https://www.kabuki-za.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安孫子 正
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 2021年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	588	41.5	△29	—	△23	—	△52	—
2021年2月期第1四半期	415	△55.3	△153	—	△136	—	△113	—

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 △1,119百万円(—%) 2021年2月期第1四半期 728百万円(42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	△4.30	—
2021年2月期第1四半期	△9.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	25,789	11,457	44.4
2021年2月期	27,366	12,553	45.9

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 11,457百万円 2021年2月期 12,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,341	48.8	△35	—	△33	—	△70	—	△5.78
通期	2,856	35.6	△22	—	△18	—	△79	—	△6.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 、除外 ー社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期1Q	12,170,000株	2021年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	50,087株	2021年2月期	67,187株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期1Q	12,115,638株	2021年2月期1Q	12,102,898株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動は停滞し、雇用・所得環境、個人消費も依然厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましても、座席数の制限、客席・ロビーでの食事禁止など感染症対策を継続しており、さらに4月から5月の歌舞伎公演において、政府からの要請を受け、緊急事態宣言発令期間中の12日間が臨時休演となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は588,400千円(前年同四半期41.5%増)、営業損失は29,233千円(前年同四半期は営業損失153,095千円)、経常損失は23,867千円(前年同四半期は経常損失136,936千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は52,067千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失113,138千円)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、前年同期の賃料減額による影響が概ねなくなったことにより、売上高は472,023千円(前年同四半期19.4%増)、セグメント利益は設備保守費用の減少等により170,564千円(前年同四半期146.3%増)となりました。

食堂・飲食事業については、本年4月及び5月の歌舞伎公演において休演期間はあったものの、前年同期の3月から5月は歌舞伎公演の中止により場内施設が休業したこと及び関連施設の営業自粛等の状況にあったことから、売上高は31,675千円(前年同四半期536.6%増)となり、セグメント損失は44,054千円(前年同四半期はセグメント損失50,446千円)となりました。

売店事業については、売上高は84,701千円(前年同四半期437.8%増)、セグメント損失は28,319千円(前年同四半期はセグメント損失49,178千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,576,948千円減少し25,789,235千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ79,930千円増加し1,500,729千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,656,879千円減少し24,288,505千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による減少1,540,416千円及び有形固定資産の減価償却等による減少111,705千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ47,868千円増加し721,511千円となりました。主な要因は、前受金の増加及びその他(仮受消費税等)の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ528,838千円減少し13,610,442千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の減少及び流動負債への振替による長期前受金の減少であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,095,979千円減少し11,457,281千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の減少であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5%低下し44.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年4月13日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,269,995	1,347,759
受取手形及び売掛金	14,357	15,438
たな卸資産	35,356	35,035
その他	101,192	102,610
貸倒引当金	△103	△114
流動資産合計	1,420,799	1,500,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,578,076	8,472,989
土地	6,238,098	6,238,098
その他(純額)	123,374	116,756
有形固定資産合計	14,939,549	14,827,844
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	16	10
施設利用権	7,548	7,276
ソフトウェア	7,136	6,599
無形固定資産合計	2,628,000	2,627,184
投資その他の資産		
投資有価証券	7,862,696	6,322,279
長期前払費用	427,750	423,808
その他	87,388	87,388
投資その他の資産合計	8,377,834	6,833,476
固定資産合計	25,945,384	24,288,505
資産合計	27,366,184	25,789,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,216	37,312
未払金	164,580	146,994
未払法人税等	8,654	20,654
前受金	399,529	424,768
賞与引当金	22,159	24,788
その他	35,502	66,993
流動負債合計	673,642	721,511
固定負債		
長期未払金	98,490	98,490
長期前受金	12,028,780	11,955,578
繰延税金負債	1,850,026	1,392,362
退職給付に係る負債	76,419	77,979
長期預り保証金	85,563	86,031
固定負債合計	14,139,280	13,610,442
負債合計	14,812,923	14,331,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,264,975
利益剰余金	3,900,747	3,788,165
自己株式	△298,059	△222,111
株主資本合計	9,224,538	9,196,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,328,721	2,261,072
その他の包括利益累計額合計	3,328,721	2,261,072
純資産合計	12,553,260	11,457,281
負債純資産合計	27,366,184	25,789,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	415,913	588,400
売上原価	431,187	480,933
売上総利益又は売上総損失(△)	△15,273	107,467
販売費及び一般管理費		
人件費	84,237	84,328
賞与引当金繰入額	6,046	4,915
退職給付費用	3,262	1,091
租税公課	6,594	8,054
減価償却費	1,197	1,176
その他	36,483	37,133
販売費及び一般管理費合計	137,821	136,700
営業損失(△)	△153,095	△29,233
営業外収益		
受取利息	10	2
受取配当金	14,777	-
助成金収入	-	3,932
その他	1,708	1,654
営業外収益合計	16,496	5,588
営業外費用		
その他	337	222
営業外費用合計	337	222
経常損失(△)	△136,936	△23,867
特別損失		
有形固定資産除却損	34,258	-
特別損失合計	34,258	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△171,194	△23,867
法人税、住民税及び事業税	614	13,045
法人税等調整額	△58,670	15,154
法人税等合計	△58,056	28,200
四半期純損失(△)	△113,138	△52,067
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△113,138	△52,067

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純損失(△)	△113,138	△52,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	841,461	△1,067,649
その他の包括利益合計	841,461	△1,067,649
四半期包括利益	728,323	△1,119,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	728,323	△1,119,717

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2021年1月に2回目の緊急事態宣言が発出(3月21日解除)、さらに4月に発出された3回目の緊急事態宣言が6月まで延長されたことにより、当第1四半期連結累計期間において歌舞伎公演や物産展イベント等が中止となりました。6月に緊急事態宣言は解除されたものの、座席数の制限や営業時間の短縮等が続いており、当社グループの業績に影響を与えております。

当第1四半期連結会計期間末においては、「第2四半期(2021年8月)までは現在の状況が継続、以降徐々に終息に向かう」という想定のもと、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損に関する会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	395,188	4,975	15,748	415,913	-	415,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,332	80	23	20,436	△20,436	-
計	415,521	5,055	15,772	436,349	△20,436	415,913
セグメント利益又は損失(△)	69,257	△50,446	△49,178	△30,367	△122,728	△153,095

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△122,728千円は、セグメント間取引消去△4,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,127千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	472,023	31,675	84,701	588,400	-	588,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,143	44	2,460	24,648	△24,648	-
計	494,166	31,720	87,162	613,048	△24,648	588,400
セグメント利益又は損失(△)	170,564	△44,054	△28,319	98,190	△127,424	△29,233

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△127,424千円は、セグメント間取引消去△6,722千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△120,702千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。